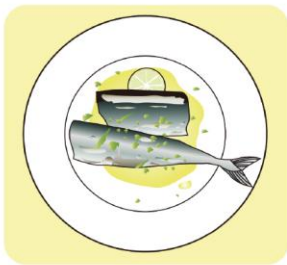


01 さんまは「茹でる」でもおいしい！

さんまは焼くのが定番ですが、茹でる食べ方が注目されています。ふっくら&しっとり、やわらかな食感と、さんまの旨味が楽しめるだけでなく、煙やにおいを気にせず調理が簡単。油污れが少なく後片づけもラクという利点も。1尾ごと茹でるときは、塩を振って3～5分置き、フライパンで沸かしたお湯にそのまま入れ、5～7分ほど茹でれば完成。切る場合は、頭と内臓を取り、身を2等分してよく洗い、塩を振って5～10分ほど置きます。鍋に水と酒を適量入れて沸かし、さんまを入れて静かにふつふつする程度の火加減で6～8分茹でます。煮立てないように、ご注意ください。茹でさんまはたっぷりの薬味とポン酢や、焼きのように大根おろしと醤油でも美味。レモン&オリーブオイルもおすすめです。塩を振って置く時間や茹で時間は好みで調整を。



02 ウェルビーイングとは？

最近耳にする「ウェルビーイング」ってご存知ですか？ 身体的・精神的・社会的に良い状態にあることで、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など、将来にわたる持続的な幸福を含む概念のことを言います。その背景には、経済先進諸国において、経済的な豊かさだけでなく、精神的な豊かさや健康も含めて幸福や生きがいと捉える考え方が重視されていることがあるそうです。日本では、自己肯定感や自己実現などの「獲得的ウェルビーイング」と、人とのつながりや社会貢献意識などの「協調的ウェルビーイング」のバランスが重要と考えられているとか。ちょっと難しいかもしれませんが、自分らしく、健やかで心豊かに過ごすこと、家族や友人、職場の人など人間関係も大切にするということでしょうか。もしかしたらウェルビーイングの考え方も、十人十色かもしれません。「自分にとっての幸せは何か」について考えたり、身近な人と話してみたりするのも良いですね。

03 日本でトックトックが乗れる!?

トックトックといえば、タイなど東南アジアで広く普及している三輪自動車。主にタクシーとして使われています。このトックトックが日本でも注目を集め、日本仕様のタイプがあるとか。主に三輪で「側車付軽二輪」などとして登録され、タイプによって普通自動車免許や二輪免許があれば乗れるそうです。メリットは「小回りが利くので、住宅街の細い道や近所のちょっとした買い物に便利」「維持費が安い」という声もあります。一方、デメリットは「大きさによっては荷物があまり積めない」「運転時、急カーブなどは注意が必要」「広くは普及していないため、修理やメンテナンスの壁がある」などがあります。バイクと車の間のような印象で、これからどう発展していくのか楽しみなトックトック。購入前は、しっかりしたリサーチが必要です。



こんにちは／

お施主様の笑顔が
私どもの一番の喜びです。

あなたの街の笹野工務店です。

いつもお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。今回お届けしました住まいのかわら版はいかがでしたでしょうか。日頃からお世話になっておりますお客様へ、お住まいと生活に役立つ情報を提供することができましたらと思い本紙をお届けいたしました。お住まいのこと、リフォームに関してのご相談などお役に立てることがございましたら、お気軽にご相談ください。

快適！便利！おすすめリフォーム商品情報

洗練されたデザインで、機能性も充実のおすすめリフォーム商品をご案内いたします。

LUMISIS

ボウル一体タイプ



◀詳しくはLIXILウェブサイトへ

洗面空間をElegantに。
まるでホテル。このドレッサーなら起きるのも楽しくなる。

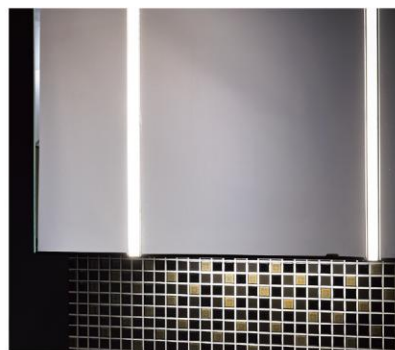
ラピシアカウンター

艶やかな鏡面仕上げでなめらかな手触りの「ラピシアカウンター」をお選びいただけます。ボウルとカウンターがつながり目なく成形されているので汚れがたまりにくくお掃除が簡単です。



フェイスフルライト

縦に配置したLED照明により、影の出やすいあごの下や頬を明るく照らします。ファンデーションの塗りムラや髭の剃り残しのチェックにもおすすめです。



タッチレス水栓ナビッシュ

自動吐水と手動吐水の切替操作が不要。手をふれずに差し出すだけでセンサーが感知し、自動で水を吐水します。花瓶の水汲みなどの連続吐水にはハンドル操作で手動吐水ができます。



写真・記事：株式会社 LIXIL

間違いさがし答え：①雲の数 ②お父さんのズボン ③お父さんのスーツケース ④女の子の服(半ズボンとスカート) ⑤車のバックドア

ご相談・お問い合わせはこちらまで

笹野工務店

〒6110043 宇治市伊勢田町遊田12-101
TEL0774-28-0170 FAX0774-20-4099
mail uji@sasano-ie.net

